



南葛西第二小学校だより



潮風

教育目標「自立と貢献」～学力保障の南二小～

令和8年2月27日

江戸川区立

南葛西第二小学校

第11号



おかげさまの心

時が過ぎるのは早いもので、もう年度末の三月になります。「一月は行く。」「二月は逃げる。」「三月は去る。」という話をしたばかりと書いておりましたが、学校だよりも三月号です。

さて、「所為」という漢字は「せい」と読みます。「～のせいにする」の「せい」です。人は、自分に原因があり素直に謝ればすむことでも、悪かったことを棚に上げて、つい「人の所為」にしてしまうことも多いのではないのでしょうか。例えば、「遅刻したのは起こしてくれなかった親の所為だ。」「試合に負けたのはあなたの所為だ。」など、似たような経験はありませんか。「人の所為」にするのは、怒られたくない、自分に自信がないなど、自分自身の甘えがそうさせているのかも知れません。しかし、「人の所為」にしていると、わがままで信用できない人と思われてしまいます。自分の過ちは素直に認め「自分に厳しく他人にやさしい人」になってほしいと思います。

一方、感謝の心を表す言葉で「おかげさまで」という言葉があります。「おかげさまで～です。」と通常の挨拶としても用いられ、直接的、間接的にお世話になった人に対して幅広く使われています。子供たちにとっては聞き慣れない言葉ですが、「おかげさまの心」は、人と人のつながりの中で、とても大切な心、「感謝の心」だと思います。

詩人、上所重助さんの「おかげさまで」という詩の一部を紹介します。



夏が来ると冬がいいといい 冬になると夏がいいという
太ると痩せたいといい 痩せると太りたいという
忙しいとひまになりたいといい ひまになると忙しい方がいいという
自分に都合のいい人は善い人だと誉め 自分に都合が悪くなると悪い人だとけなす
借りた傘も雨があがれば邪魔になる
上を見て不平不満に明け暮れ 隣を見ては愚痴ばかり
どうして自分を見つめないのか 静かに考えてみるがいい
いったい自分とは何なのか
親のおかげ世間のおかげの塊（かたまり）が自分ではないのか
つまらぬわがまを捨てて 得手勝手を慎んだら
世の中はきっと明るくなるだろう
おれが おれがを捨てて おかげさま おかげさまで暮らしたい

『ありがとう』の数だけ、人生は豊かになる。」と考えます。感謝の気持ちを大切に指導して参ります。これからも、ご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3月の予定

【 3月の目標 】 1年間のまとめをしましょう



月:金:朝学習 火:フツ化物 水:朝会(各週) 木:集会

日	曜	行 事	各学年の時間					
			①	②	③	④	⑤	⑥
1	日							
2	月	安全指導 縄跳びウィーク始 委員会	5	5	5	5	5	5
3	火		5	6	6	6	6	6
4	水	朝会 保護者会	4	4	4	4	4	4
5	木	南二道場 32	5	5	5	6	6	6
6	金	6年生を祝う会(延期分)	5	5	6	6	6	6
7	土							
8	日							
9	月	避難訓練 クラブ クラブ見学③	5	5	6	5	5	5
10	火		5	6	6	6	6	6
11	水		4	4	4	4	4	4
12	木	集会 南二道場 33	5	5	5	6	6	6
13	金	読み聞かせボランティア(下学年)	5	5	6	6	6	6
14	土							
15	日							
16	月	卒業式リハーサル⑤⑥	4	4	4	4	6	6
17	火		5	6	6	6	6	6
18	水	朝会	4	4	4	4	4	4
19	木	集会	5	5	5	6	6	6
20	金	春分の日						
21	土							
22	日							
23	月	給食指導終	5	5	5	5	5	5
24	火	卒業式	0	0	0	0	2	2
25	水	修了式 離任式	4	4	4	4	4	0
26	木							
27	金							
28	土							
29	日							
30	月							
31	火							

〈教師のつぶやき〉先日、3年生はのりすき体験をしました。「のりすき」で「のり好き」になってくれたら嬉しいです

by 青木 花菜